

ふわっと感が
丁度良い

阿波アグリガール ズラボという組織 のあり方

こんにちは！
いちご農家の
西岡さち子です。





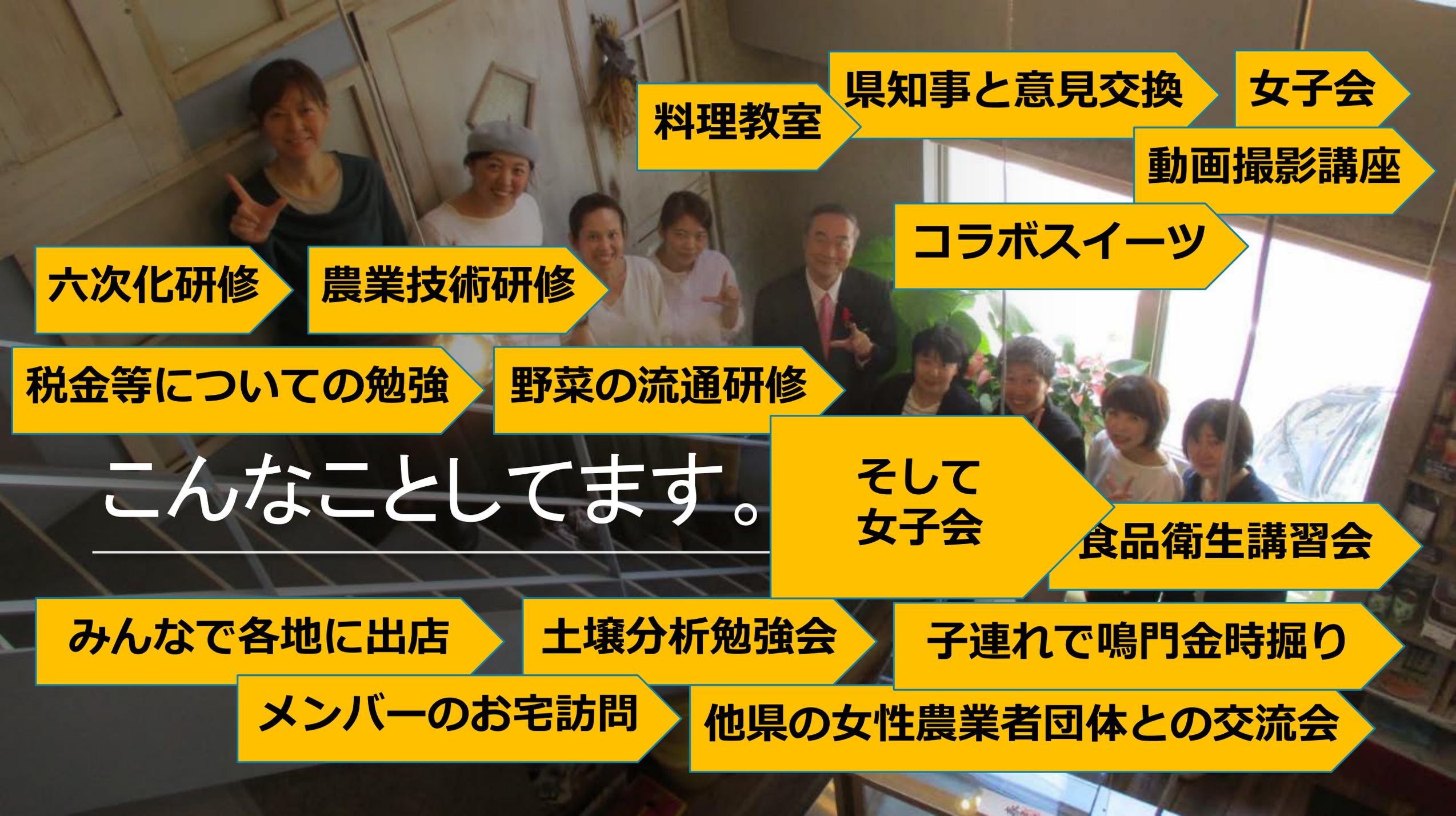
今日は、私の地元徳島の女性農業者グループ「阿波アグリガールズラボ」の紹介をします。

阿波アグリガールズラボとは。

設立は2017年。徳島県農業支援センターが主導で『徳島県東部地域を中心とした若手女性農業者と農業分野の女性事業者のネットワーク』を作るということで始動。

最初のメンバー4人のうち、農水省の農業女子プロジェクトに入っていた私に「どういう活動をする団体にしたらよいか」と相談を受けました。私は特に悩みもせずに「農家や製造業だけでなく、食にかかわる製品やサービスにかかわる女性を巻き込んで、グループ内外でWinWinのコラボ企画ができるグループにしましょう！SNS講座や土の分析なんかの講座もして欲しい。」と要望を出し、ほぼそれが通ってしまいました。骨子の部分でかなり、農業女子PJを真似させていただきました。（ありがとうございます！）

現在メンバーは33人まで増えました。



料理教室

県知事と意見交換

女子会

動画撮影講座

コラボスイーツ

六次化研修

農業技術研修

税金等についての勉強

野菜の流通研修

こんなことしてます。

そして
女子会

食品衛生講習会

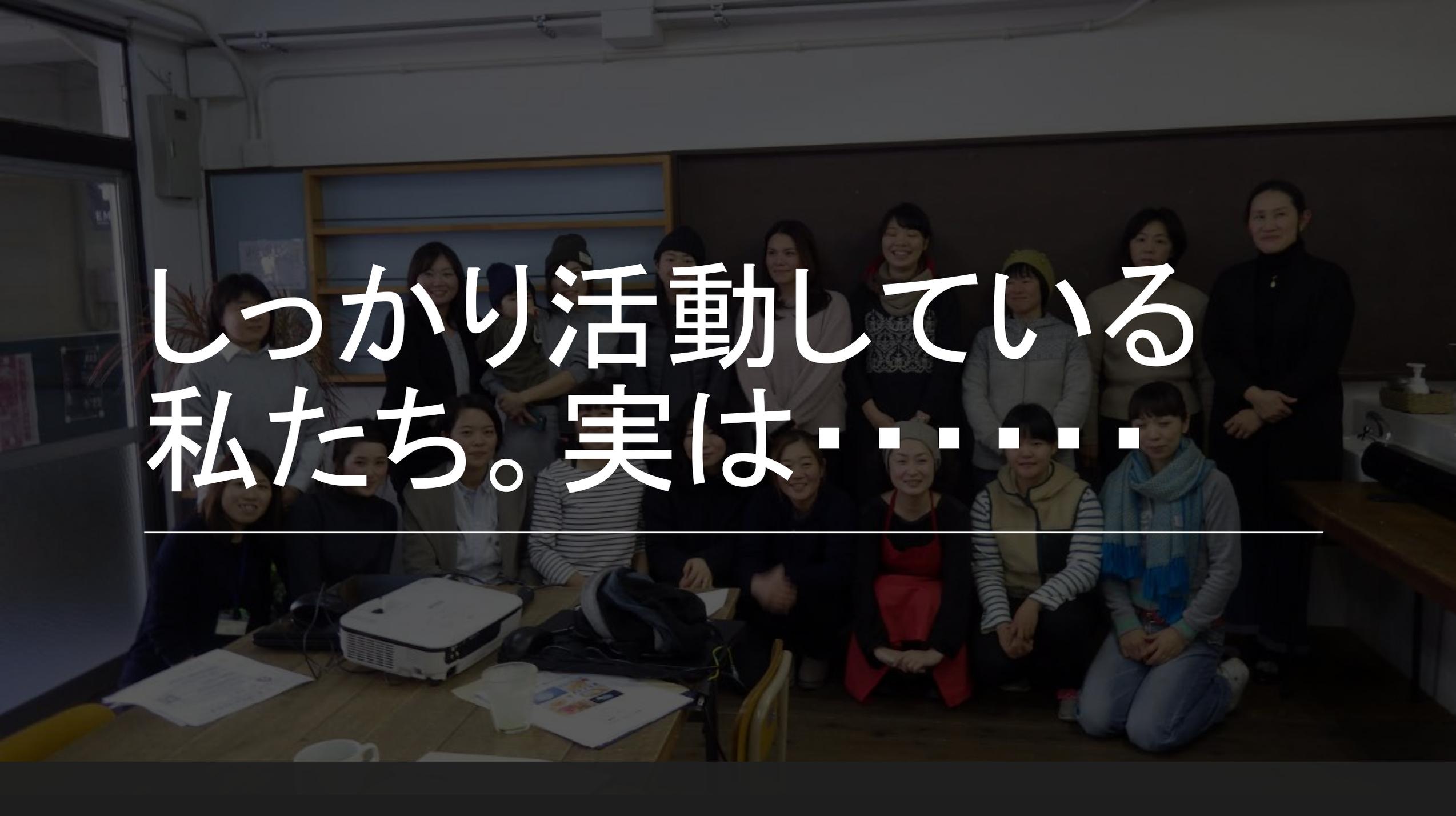
みんなで各地に出店

土壌分析勉強会

子連れで鳴門金時掘り

メンバーのお宅訪問

他県の女性農業者団体との交流会



しっかり活動している
私たち。実は.....

責任者（代表者）が、
いません！

それは、阿波アグリガールズラボが
始動しはじめたあ
る日のこと……



じゃあ



西岡さん、代表、で事で
団体立ち上げて書類
つくって～!!

え、……

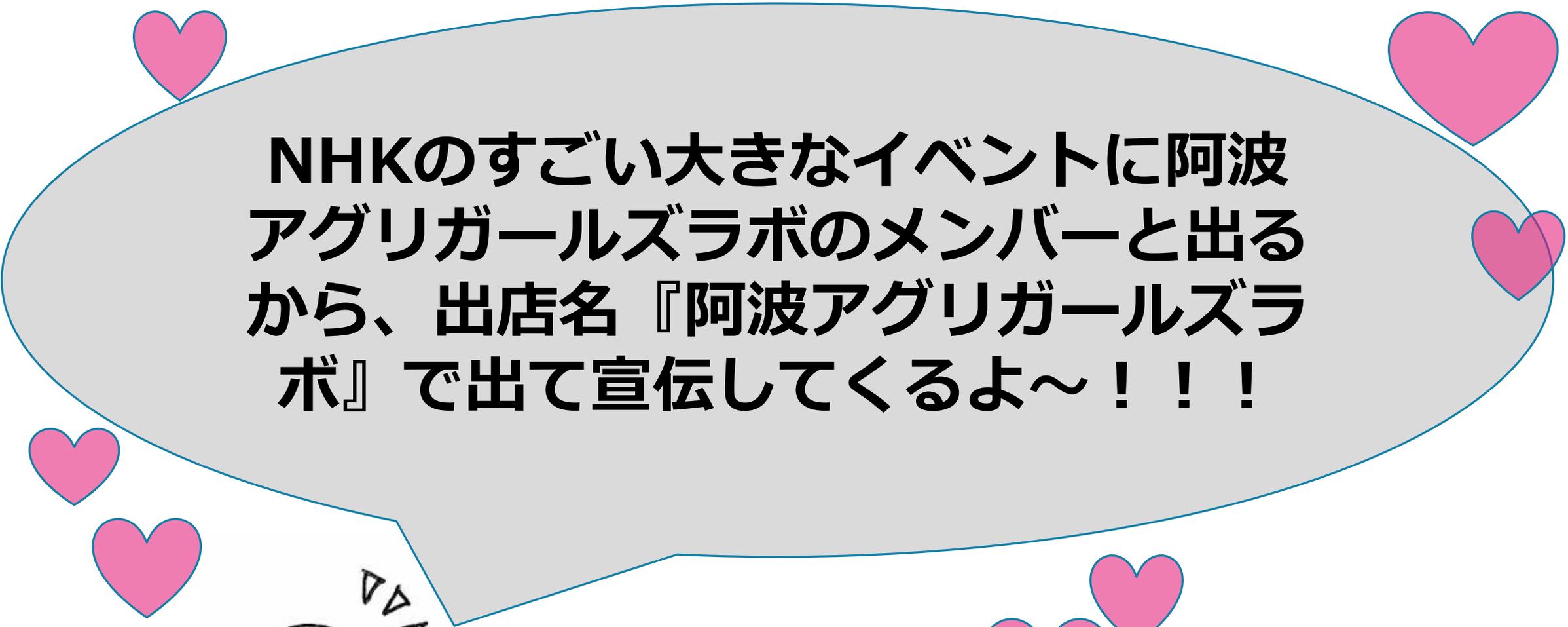
嫌



代表者の件は私が
ゴネてうやむやに。
補助金ももらわない
方針となりました。

そしてまたある時・・・





**NHKのすごい大きなイベントに阿波
アグリガールズラボのメンバーと出る
から、出店名『阿波アグリガールズラ
ボ』で出て宣伝してくるよ~!!!**





責任者いなし
限りなく非公式
だからね〜

だめー！

え

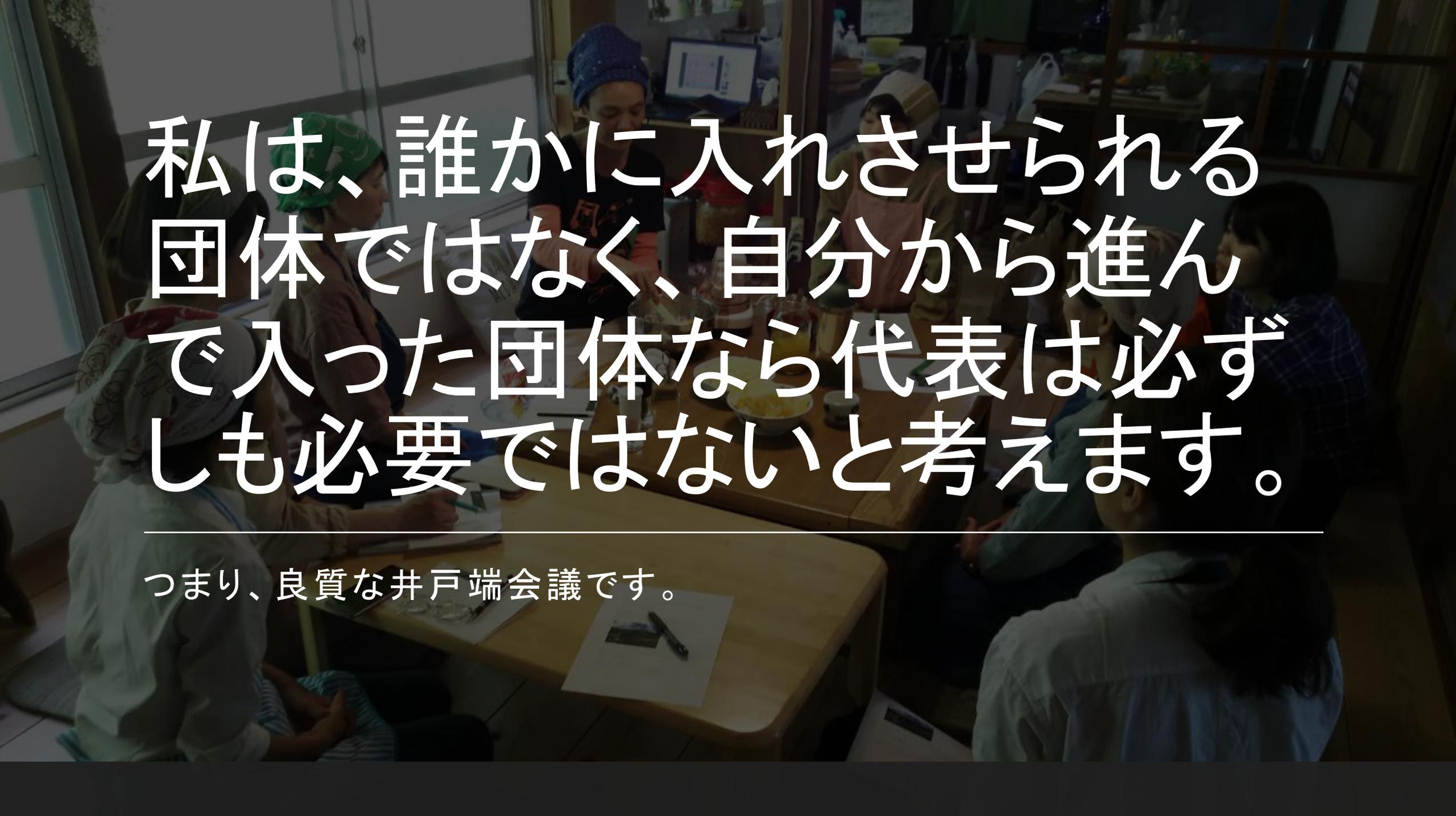


県側も責任負わないんかーい！とツッコミましたが、そもそも私が責任者ちゃんとしとけて話です。

※NHKイベントには別名で出店しました。

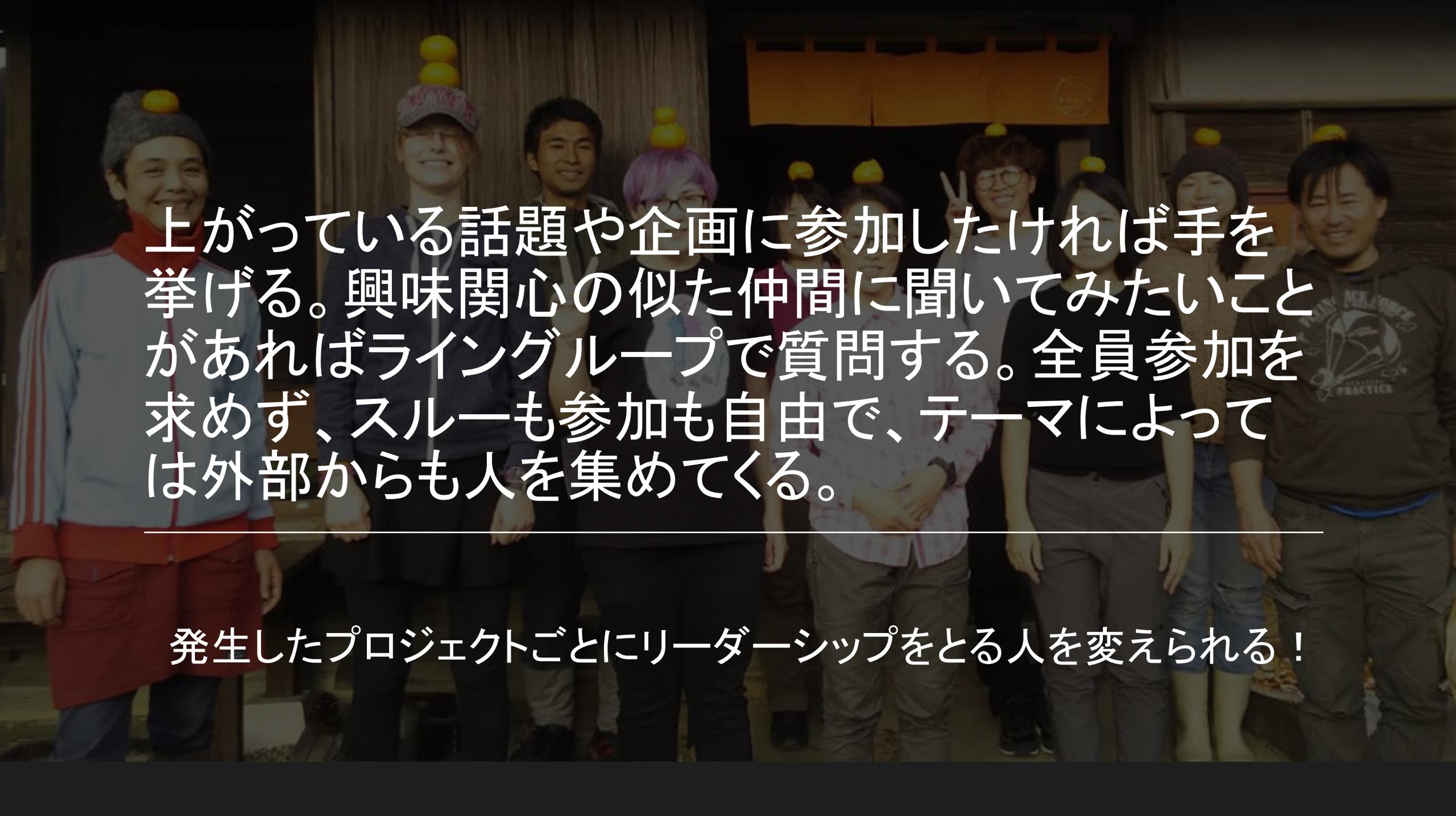
普通、責任者や
代表者って必要
ですよな。
でもそれ、本当
でしょうか？



A group of people, including several women wearing headscarves, are seated around a table in a meeting room. They appear to be engaged in a discussion or a meeting. The room has a computer monitor and various items on the table.

私は、誰かに入れさせられる
団体ではなく、自分から進ん
で入った団体なら代表は必ず
しも必要ではないと考えます。

つまり、良質な井戸端会議です。



上がっている話題や企画に参加したければ手を挙げる。興味関心の似た仲間に聞いてみたいことがあればライングループで質問する。全員参加を求めず、スルーも参加も自由で、テーマによっては外部からも人を集めてくる。

発生したプロジェクトごとにリーダーシップをとる人を変えられる！

このようなグループはもちろん昔からあります（大きくはネットワーク型の組織、小さくは井戸端会議のほか、喫煙所コミュニティや職場の飲み会等）。この、リーダー不在のあるべき姿を、むしろしっかり意識してグループを作っていけば……組織や団体の枠を超えた人材やアイデアを受け止められる、境界のふわっとした、活きのよいグループができるのではないのでしょうか。

＝それって参加者全員、損しないし幸せしかありません

（私ふくめ全員が責任負うことから逃げ切った先の言い訳ではないですよ。）



私たち農業者の多くは、家族経営の社長みたいなところがあります。経営も経理も人事も製造も販売も企画も投資も総務までやってその上、女性はまだまだ家事のリーダーシップを取らざるを得ない事が多いし、子供の成長もしっかり見たいし、高齢家族のサポートが急に発生したりと、あっちもこっちもで大忙し。

それでも！！

なんかやりたい！繋がりしたい！（だって同僚がないから！）

私たち農業に従事する女性が無理なく楽しんで参加できる農女の組織、その一つは間違いなく私たち『阿波アグリガールズラボ』のふわっとしたグループだ！と言えます。

ふわっとした組織が、孤独な私たち農
女を繋ぐたった1つの解ではありません
ん。でもぜひ、私たちの現状にマッチし
た1つの例として、組織作りを考える皆
様のご参考になれば幸いです。
